

職員新型コロナ陽性者について～進捗情報

去る11月9日に当院職員1名（研修医）の新型コロナPCR検査陽性が判明し、以後接触者に対する厳重な追跡調査を行ってまいりました。11月16日、17日と接触から2週間経過した時点で接触者全員に経過観察のPCR検査を行い、最終的に職員22名、患者さま7名、患者さま関係者4名すべて陰性であることを確認いたしました。接触した職員は昨日までは就業停止としましたが、本日から十分な感染対策指導を行ったのち就業を許可し、それぞれの業務に戻る予定です。

現在当院は通常通りにすべての診療業務を行っております。11月16日からは予定通り小児食物負荷試験も開始いたしました。なお引き続き玄関での発熱トリアージ、面会制限などは感染防止のため行っておりご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどよろしく願いいたします。

国立病院機構相模原病院 院長 金田悟郎